

石碑・石仏見学会「佐倉地区北エリアを訪れる」

日時 2019年10月26日(土) 9:30～12:00
見学場所 京成佐倉駅から佐倉地区北エリア
ご案内 佐倉石碑クラブ 吉田 ☎090-5300-9149



1. 石碑・石仏の所在地図



- ①山崎馬頭観音群
- ②山崎の道標
- ③山崎道祖神社前
- ④山崎仙元神社
- ⑤山崎八幡神社
- ⑥岩名麻賀多神社
- ⑦岩名庚申塔
- ⑧岩名玉泉寺
- ⑨岩名仁王堂

2. 訪問先の石碑・石仏 番号①②・・・⑨は上記石碑・石仏の所在地図の番号です。

- ①山崎馬頭観音群 馬頭観音(写真1)
- ②山崎の道標 道標
- ③山崎道祖神社前 道祖神 地蔵尊 廻国塔 六地蔵 庚申塔
- ④山崎仙元神社 富士講碑
- ⑤山崎八幡神社 記念碑 出羽三山参拝碑 金毘羅参拝碑 五社大明神 大杵大明神
- ⑥岩名麻賀多神社 疱瘡神(写真2) 大山祇命(オヤマツミノミコト)・第六天・弁財天 手洗石
- ⑦岩名庚申塔 庚申塔(写真3) 地蔵尊
- ⑧岩名玉泉寺 十九夜塔(写真4) 子安塔
- ⑨岩名仁王堂 仁王尊 手洗石 常夜塔 宝篋印塔 標石 六地蔵(写真5)

3. 石碑・石仏のお話

以下の記述は概要を知って頂くためのものであり、正確さに欠けている部分があります。

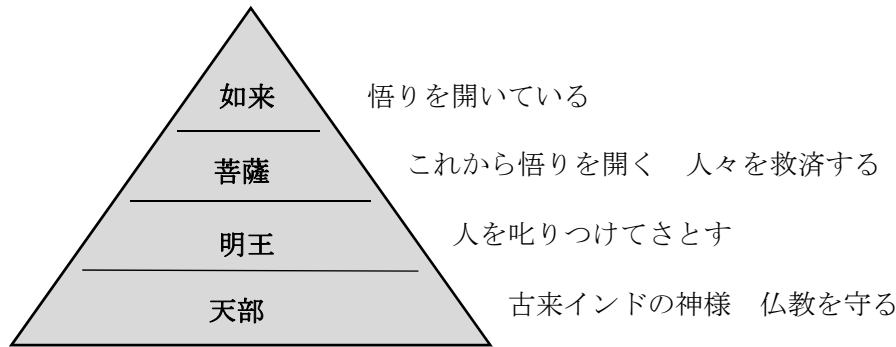
(1) キーワード

(A) 神仏習合思想 本地垂迹説（ほんじすいじゃくせつ） 神仏分離令 廃仏毀釈運動
 本地垂迹説：神は仏が化身として日本の地に現れた権現であるという説

(B) 講

(2) 仏像の種類

仏像の種類は4種類。ランクがある。



(3) 近隣にある石碑・石仏

分類	名称	本尊	摘要	講	文字 or 刻像		写真 No
					文字	刻像	
仏像	地蔵菩薩像	地蔵菩薩	六地蔵			○	5
	馬頭観音塔	馬頭観音菩薩	(注1)		○	○	1
月待塔 他	十九夜塔	如意輪観音	旧暦19日。女人講	○	○	○	4
	庚申塔	青面金剛他	60日毎。(注2)	○	○	○	3
巡拝碑	秩父巡拝碑		秩父三十四箇所	○	○		
	出羽三山巡拝碑		月山、湯殿山、羽黒山	○	○		
神塔	道祖神		道端の神		○	○	
	疱瘡神		疱瘡除けの神		○		2
その他	灯籠				○		
	道標				○		
	記念碑				○		

(注1) 馬頭観音：本来は衆生を救済する仏。のちに馬頭にちなんで牛馬を守る仏。
 馬頭観音塔は牛馬の供養塔となる。

(注2) 庚申塔：庚申信仰による。十干十二支の一つ庚申の夜に睡眠すると体内の三匹の虫が逃げ出してその人の罪を天帝に告げるといい、虫が逃げ出さぬよう徹夜する風習があった。

佐倉市民公益活動団体《佐倉石碑クラブ》
 WEB サイト <http://sakuranosekihi.web.fc2.com/>
 Eメール sakurasekihi@yahoo.co.jp
 代表者 吉田俊雄 携帯 090-5300-9149
 定例会 毎月1回程度 市内公民館等

4. 石碑・石仏の写真

No	名称	場所	建立年	写真	摘要
1	馬頭 観音	山崎 馬頭観音 群	元禄 10 年 (1697 年)		刻像塔 像容は馬頭観音
2	疱瘡神	岩名 麻賀多 神社	文政 6 年 (1823 年)		神塔
3	庚申塔	岩名 庚申塔	享保 17 年 (1732 年)		刻像塔 像容は青面金剛 下部に邪鬼と三猿
4	十九夜 塔	岩名 玉泉寺	宝暦 13 年 (1763 年)		刻像塔 像容は 如意輪観音
5	六地藏	岩名 仁王堂	昭和 58 年 (1983 年)		六道 地獄道 餓鬼道 畜生道 修羅道 人間道 天道